

愛知県版プロトコール

2025.3.1更新

No.	内 容	担当
1	- 主審は、両チームのキャプテンを副審側に集合させる。 - トスをしてサーブ権・コートを選択権を決定する。 - 吹笛して公式練習を開始する。公式練習は合同練習とし、原則 3 分とする。 ※両チームが 2 試合目以降の場合は、選手のアップ状況を見て短縮も可とする	主審 副審
2	両チームは、1 セット目のラインアップシートを副審に提出する。	チーム
3	- 公式練習中に線審、点示等の審判分担を決める。 ※公式記録の記入は行わないが、点示は審判記録カードを記入する - 副審側でコートに向かってネットの左側に主審、右側に副審が並び、主審が公式練習終了の吹笛をする。	主審 副審
4	- 主審は、吹笛とハンドシグナルで両チームをエンドラインに整列させる。 - 両チームの選手全員は、キャプテンを右端にして整列する。 - 同時に、主審と副審はネットを挟んで主審側に移動する。	主審 副審 チーム
5	主審の吹笛とハンドシグナルにより、両チームの選手は、真っ直ぐ進み正面の選手と ネットの下で握手し挨拶する。	主審 副審 チーム
6	両チームのキャプテンは、主審、副審に「よろしく」という気持ちで握手で挨拶する。	チーム
7	副審は副審側に移動する。	副審
8	- セット間の休憩は 1 分とし速やかに次セットに入る。 2、3 セットの開始時は、選手をそのままコートに入れる。 ※エンドラインの整列は不要	主審 副審
9	3 セット目に入る場合、主審は、両チームのキャプテンを呼び副審側で改めてトスを行う。 - サーブ権・コートを選択権を決定する。	主審 副審
10	3 セット目は 8 点で主審の吹笛とハンドシグナルでコートチェンジを行なう。 - 選手はコート内のその位置より反時計回りに支柱の外側を通して移動する。 ※エンドラインへの整列は不要	主審 副審 チーム
11	試合終了後、両チームの選手全員を、キャプテンを右端にしてエンドラインに整列させる。	主審 副審
12	副審は主審側に移動する。	主審 副審
13	コートに向かってネットの右側に主審、左側に副審が並ぶ。	主審 副審
14	主審の吹笛とハンドシグナルで、両チームの選手はキャプテンを先頭に反時計回りにネットの下で全員と主審、副審に握手で挨拶する。	主審 副審
15	両チームのキャプテンは、主・副審に感謝の気持ちで握手で挨拶する。	チーム
16	- 主審及び両チームのキャプテンは、審判記録カードを確認の上サインをする。 - 勝利チームのキャプテンは、本部記録席に提出する。	主審 副審

◎主審は、スムーズな試合運営に心掛ける

◎審判チームは、協力し合い参加選手が、気持ちよく試合が出来る様心掛ける